

## 4. 授業関係

### (1) 文学部専門課程専修別単位表

本学部における各専修の卒業に必要な単位は人文学科単位表のとおりである。

#### 履修上の注意事項

- カリキュラムの編成や科目履修に関しては、学部・系・専修において実施されるガイダンスを必ず受けること。
- 単位の認定は履修した科目の成績によって認定する。履修登録していない授業科目の単位は認定しない。
- 全学共通科目及び1・2回生に配当された学部科目（次ページの「学士の学位取得に必要な単位」を参照）は、2回生までに履修し、所定の単位を修得しておくことが望ましい。また、3回生以上においては、専修単位で行われる履修指導に従って、計画的に学部科目を履修し、4回生では、十分な時間を卒業論文の作成に当てなければならない。
- 必修科目は各専修の専門Ⅰ、Ⅱ、Ⅲから所定の科目及び単位を修得する。必修科目の所定の単位を超えた単位は自由選択科目の単位に算入する。
- 自由選択科目は文学部全体の科目（共通科目の博物館学、英語、書道を除く）から選択することができる。
- 講義科目・語学（初級）科目以外の科目（特殊講義・演習・実習・語学等の科目）については、同一科目（同一の科目コード）を複数回履修した場合、それぞれを卒業に必要な単位として認定する。ただし、「基礎現代文化学基礎演習Ⅱ」については重複履修を認めない。
- 同一科目（同一の科目コード）の講義科目及び語学科目（初級）を複数回履修した場合、成績の最も良い1科目を卒業に必要な単位として認定する。ただし、以下の科目は修得したすべての単位を卒業に必要な単位として認定する。
  - ・平成24年度以前に修得した心理学専修が開講していた講義科目
  - ・平成26年度以降に修得した西洋哲学史専修（近世）が開講している講義科目
  - ・次の専修が開講している講義科目：（4単位科目）国語学国文学専修（2単位科目）西洋古典学専修、ドイツ語学ドイツ文学専修、情報・史料学専修
- ギリシア語等の2時間コースと4時間コースは同一科目として取扱う。  
2時間コースと4時間コースの両方の単位を修得した場合、4時間コースの単位を卒業に必要な単位として認定する。
- 他専修との共通科目については、履修登録した専修の科目として単位認定されるので、履修登録した専修以外の科目として変更することはできない。  
なお、他学部・全学共通科目との共通科目についても同様の取扱いとする。
- 系ゼミナール（学部共通科目）については4単位まで卒業に必要な単位として認定する。
- 学部規程第6条に定める他学部の学部科目の履修については、専修主任教員の承認を得ること。  
なお、他学部で修得した単位は、卒業に必要な単位として認定しない。
- 履修について不明な点があるときは必ず事前に教務掛まで問い合わせること。
- 平成27年度以前に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される学生が、文学研究科・文学部が開講する専門科目の語学を履修し、単位を修得した場合には、シラバス記載単位数の2分の1が卒業に必要な単位として算入される。

## ○学士の学位取得に必要な単位

### 【平成 24 年度以前入学者対象】

全学共通科目（詳細は、全学共通科目履修の手引きの文学部ページを参照。）

A 群（人文・社会科学系科目）	36 単位以上 <sup>注 1</sup>	52 単位以上	140 単位以上
B 群（自然科学系科目）			
D 群（保健体育科目）			
EX 群（大学コンソーシアム京都単位互換科目） <sup>注 2</sup>			
C 群（外国語科目） <sup>注 3</sup>			
学部科目 88 単位以上（詳細は、次ページ以降の「人文学科単位表」を参照。）	16 単位以上		

注 1 ただし、A 群、B 群はそれぞれ 8 単位以上（平成 15 年度以降入学者）

注 2 ただし、EX 群は平成 18 年度入学者から適用する。

注 3 英独仏中露伊西朝のうちから英独仏いずれか一つを含め、2 か国語それぞれ 8 単位以上、計 16 単位以上。

英語を履修する場合、8 単位のうち 2 単位については、「文学部英語 A」および「文学部英語 B」を各 1 単位ずつ修得しなければならない（平成 13 年度開講科目「文学部英語」も可）。）

なお、英語以外は初級 4 単位以上、中・上級 4 単位以上を修得しなければならない。

※「フランス語 I (8H コース)」は、16 単位のうち 4 単位のみ、「ロシア語 I (8H コース)」は、8 単位のうち 4 単位のみ、「ドイツ語 I (6H コース)」は、12 単位のうち 4 単位のみ、「ドイツ語 II (6H コース)」、「フランス語 II (6H コース)」は、6 単位のうち 4 単位のみ、卒業に必要な単位として認定する。なお、「スペイン語 I (会話)」は、外国語科目群の卒業に必要な単位として認定しない。

### 【平成 25~27 年度入学者対象】

全学共通科目（詳細は、全学共通科目履修の手引きの文学部ページを参照。）

人文・社会科学系科目群	36 単位以上 <sup>注 1</sup>	52 単位以上 <sup>注 4</sup>	140 单位以上
自然・応用科学系科目群			
現代社会適応科目群			
拡大科目群 <sup>注 2</sup>			
外国語科目群 <sup>注 3</sup>			
学部科目 88 単位以上（詳細は、次ページ以降の「人文学科単位表」を参照。）	16 単位以上		

注 1 ただし、人文・社会科学系科目群 8 単位以上、自然・応用科学系科目群 6 単位以上

注 2 大学コンソーシアム京都単位互換科目を含む。

注 3 英独仏中露伊西朝ア※のうちから英独仏いずれか一つを含め、2 か国語それぞれ 8 単位以上、計 16 単位以上。ア※:アラビア語の履修は、平成 26 年度入学者から認める。

英語を履修する場合、8 単位のうち 2 単位については、「文学部英語 A」および「文学部英語 B」を各 1 単位ずつ修得しなければならない。

なお、英語以外は初級 4 単位以上、中・上級 4 単位以上を修得しなければならない。

※「フランス語 I (8H コース)」は、16 単位のうち 4 単位のみ、「ドイツ語 I (6H コース)」は、12 単位のうち 4 単位のみ、「ドイツ語 II (6H コース)」、「フランス語 II (6H コース)」は、6 単位のうち 4 単位のみ、卒業に必要な単位として認定する。

注 4 全学共通科目の履修登録単位数の上限は、1 開講期につき 30 単位とする。ただし、集中講義は履修登録単位数の上限には含まれない。なお、通年科目については、総単位数の 2 分の 1 が 1 開講期あたりの単位数としてカウントされる。

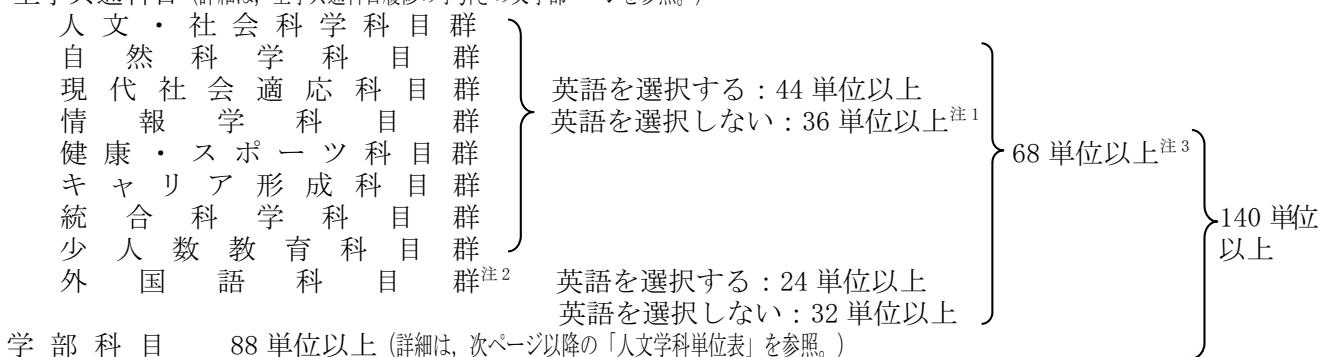
※「文学部英語 A・B」は、2 科目 2 単位のみ卒業に必要な単位として認定され、原則として自分の所属する系（基礎現代文化学系は志望する専修）を対象とするクラスを履修しなければならない（「文学部英語 A・B」を修得後に、他系の専修に分属した場合、あらたに「文学部英語 A・B」を履修し直す必要はない）。

※基礎教育科目（詳細は、次ページ以降の「全学共通科目の履修について」を参照。）は全学共通科目として履修登録するが、単位を修得した場合、文学部の学部科目（自由選択）として認定する。

ただし、全学共通科目の必要単位が不足している場合、所定の手続きを経て、全学共通科目 A 群（平成 24 年度以前入学者）あるいは人文・社会科学系科目群（平成 25~27 年度入学者）に変更することができる。手続期間は、4 月初旬及び 10 月初旬のみ。詳細は、文学部教務掛関係掲示板に掲示する。

## 【平成 28 年度以降入学者対象】

全学共通科目（詳細は、全学共通科目履修の手引きの文学部ページを参照。）



注1 人文・社会科学科目群、自然科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、統合科学科目群、少人数教育科目群からE1・E3に指定されている科目を除き、計36単位以上修得すること。ただし、人文・社会科学科目群からE1に指定されている科目を除き計8単位以上、自然科学科目群から計6単位以上修得すること。

外国語科目群で英語を選択する場合は、上記の要件に加えて「外国文献研究（文・英）A」「外国文献研究（文・英）B」各2単位計4単位、E1・E3に指定されている科目から計4単位以上修得し、計44単位以上修得すること。

注2 英独仏中露伊西朝アのうちから英独仏いずれか一つを含む2か国語を履修すること。

英語を選択する場合、「英語リーディング」計4単位、「英語ライティングーリスニングA」「英語ライティングーリスニングB」各2単位、計8単位修得すること。

英語以外の外国語を選択する場合、初級から8単位以上、中・上級から8単位以上、1か国語につき計16単位以上修得すること。

※「フランス語I（8Hコース）」は、16単位のうち8単位のみ、「ドイツ語I（6Hコース）」、「ドイツ語II（6Hコース）」、「フランス語II（6Hコース）」は、12単位のうち8単位のみ卒業に必要な単位として認定される。なお、「ドイツ語II（6Hコース）」、「フランス語II（6Hコース）」は平成29年度以降、12単位の科目として開講。

注3 全学共通科目の履修登録単位数の上限は、1開講期につき34単位とする。ただし、集中講義は履修登録単位数の上限には含まれない。なお、通年科目については、総単位数の2分の1が1開講期あたりの単位数としてカウントされる。

※外国語科目群で英語を選択する場合としない場合で、卒業に必要な単位数の集計方法が異なる。

全学共通科目では、入学時の外国語選択届をもって英語選択の有無を判断し、集計方法を設定するので、入学時に英語を選択していたが英語の選択をやめる場合、もしくは英語を選択していなかったが英語選択に変更する場合は、全学共通科目学生窓口へ届け出ること。

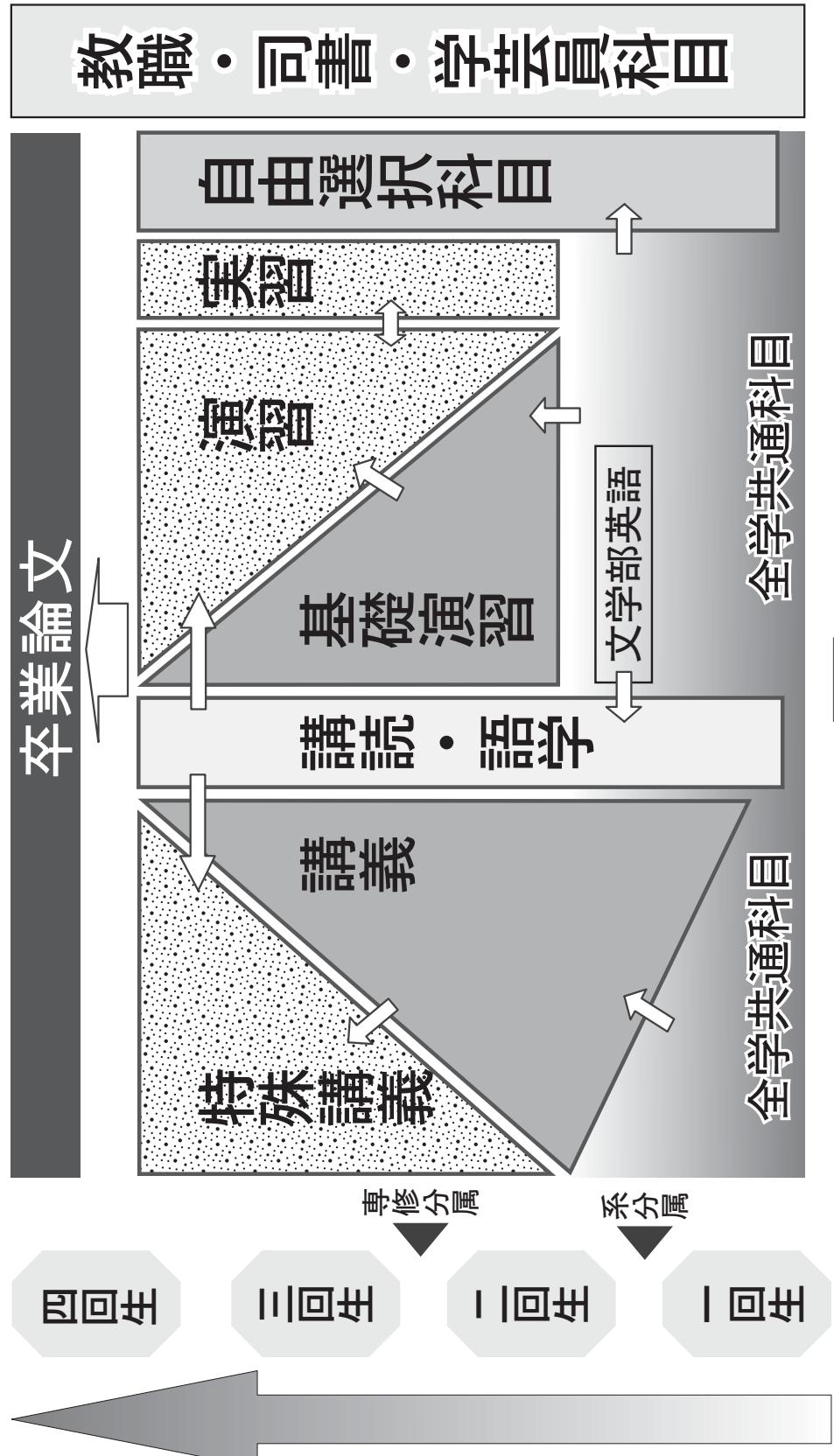
※外国語科目群で英語を履修する場合、文学部が提供する「外国文献研究（文・英）A」「外国文献研究（文・英）B」から2科目4単位を修得すること。なお、「外国文献研究（文・英）A」「外国文献研究（文・英）B」については、次の二点に留意すること。(1)卒業に必要な単位として認定されるのは、A,B各1科目ずつ、合計4単位のみである。(2)原則として自分の所属する系（基礎現代文化学系は志望する専修）を対象とするクラスを履修すること。ただし、「外国文献研究（文・英）」を修得後に、他系の専修に分属された場合、あらたに「外国文献研究（文・英）」を履修し直す必要はない。

※基礎教育科目（詳細は、次ページ以降の「全学共通科目の履修について」を参照。）は全学共通科目として履修登録するが、単位を修得した場合、文学部の学部科目（自由選択）として認定する。

ただし、全学共通科目の必要単位が不足している場合、所定の手続きを経て、人文・社会科学科目群（平成28年度以降入学者）に変更することができる。手続期間は、4月初旬及び10月初旬のみ。詳細は、文学部教務掛係掲示板に掲示する。

# 文学部 人文学科 コースツリー

- 哲学・歴史学・文学・行動科学に関する基礎的学識、専門分野についての深い理解力持ち、卒業論文の作成を通して培われる問題探究能力、分析能力、表現能力を身につける。
- 哲学・歴史学・文学・行動科学に関する課題に関して、問題発見能力と問題解決能力を備え、創造的に取り組むことができる。
- 人文学の意義と重要性を理解し、高い倫理性を持つ、その展開に寄与する行動ができる。
- 自由で批判的な精神と良識を具备、人類が直面する課題を直視し、問題解決に積極的に寄与することができる。



思想、言語、文学、歴史、行動、現代文化に関する学術大系を  
習得することにより、人間の諸活動を原理的に解明し、絶えず  
変化する環境の中でそれらのもつ価値を問い合わせ直す能力を築く。

# 人 文 学 科 单 位 表 (平成27年度以前入学者用)

## 【哲学基礎文化学系】

	専 門 I	専 門 II	専 門 III		
	(平成24年度以前哲学専修分属者) 哲学・西洋哲学史講読 4	哲学講義 4 西洋古代哲学史講義 4 西洋中世哲学史講義 4 西洋近世哲学史講義 4	哲学特殊講義 4 (西洋哲学史特殊講義を含む。) 哲学演習 4 (西洋哲学史演習を含む。) 哲学卒論演習 4		
哲 学 専 修	<p>※哲学演習は、不開講のため「哲学演習 I」にてよみかえることができる。</p> <p>※哲学卒論演習は不開講のため、「哲学卒論演習 I（平成26年度不開講）」、「哲学卒論演習 II（平成26年度不開講）」、「哲学演習 II」及び「哲学演習 III」にてよみかえることができる。（ただし、前期・後期科目を各2単位ずつ修得しなければならない。）</p> <p>※哲学・西洋哲学史講読は不開講のため「哲学・西洋哲学史卒論演習」及び演習（哲学演習・哲学演習 I・西洋哲学史演習）にてよみかえることができる。</p>				
	必修 32      自由選択 44      卒業論文 12      合計 88				
	(平成25年度哲学専修分属者) 哲学・西洋哲学史講読 2	哲学講義 4 西洋古代哲学史講義 4 西洋中世哲学史講義 4 西洋近世哲学史講義 4	哲学特殊講義 4 (西洋哲学史特殊講義を含む。) 哲学演習 4 (西洋哲学史演習を含む。) 哲学卒論演習 I 2 哲学卒論演習 II 2		
<p>※哲学演習は不開講のため、「哲学演習 I」にてよみかえることができる。</p> <p>※哲学卒論演習 I, 哲学卒論演習 II は不開講のため「哲学演習 II」及び「哲学演習 III」にてよみかえることができる。（ただし、「哲学演習 II」及び「哲学演習 III」を各2単位ずつ修得しなければならない。）</p> <p>※哲学・西洋哲学史講読は不開講のため、「哲学・西洋哲学史卒論演習」及び演習（哲学演習・哲学演習 I・西洋哲学史演習）にてよみかえることができる。</p>					
必修 30      自由選択 46      卒業論文 12      合計 88					
<p>(平成26年度以降哲学専修分属者)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; vertical-align: top; padding-right: 10px;">           哲学講義 4            西洋古代哲学史講義 4            西洋中世哲学史講義 4            西洋近世哲学史講義 4         </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top; padding-right: 10px;">           哲学特殊講義 4            (西洋哲学史特殊講義を含む。)            哲学演習 I 4            (西洋哲学史演習を含む。)            哲学演習 II 2            哲学演習 III 2            哲学・西洋哲学史卒論演習 2         </td> </tr> </table>				哲学講義 4 西洋古代哲学史講義 4 西洋中世哲学史講義 4 西洋近世哲学史講義 4	哲学特殊講義 4 (西洋哲学史特殊講義を含む。) 哲学演習 I 4 (西洋哲学史演習を含む。) 哲学演習 II 2 哲学演習 III 2 哲学・西洋哲学史卒論演習 2
哲学講義 4 西洋古代哲学史講義 4 西洋中世哲学史講義 4 西洋近世哲学史講義 4	哲学特殊講義 4 (西洋哲学史特殊講義を含む。) 哲学演習 I 4 (西洋哲学史演習を含む。) 哲学演習 II 2 哲学演習 III 2 哲学・西洋哲学史卒論演習 2				
必修 30      自由選択 46      卒業論文 12      合計 88					

	専門 I	専門 II	専門 III				
西洋哲学史（古代・中世・近世）専修	(平成24年度以前西洋哲学史専修分属者) ラテン語または ギリシア語 哲学・西洋哲学史講読	2 4	哲学講義 西洋古代哲学史講義 西洋中世哲学史講義 西洋近世哲学史講義	4 4 4 4	西洋古代哲学史特殊講義 西洋中世哲学史特殊講義 西洋近世哲学史特殊講義 (哲学特殊講義を含む。) 西洋古代哲学史演習 西洋中世哲学史演習 西洋近世哲学史演習 (哲学演習・演習 I を含む。)	4	8
	※哲学・西洋哲学史講読は不開講のため「哲学・西洋哲学史卒論演習」及び演習（哲学演習・哲学演習 I ・西洋哲学史演習）にてよみかえることができる。						
		必修 34    自由選択 42    卒業論文 12    合計 88					
	(平成25年度西洋哲学史専修分属者) ラテン語または ギリシア語 哲学・西洋哲学史講読	2 2	哲学講義 西洋古代哲学史講義 西洋中世哲学史講義 西洋近世哲学史講義	4 4 4 4	西洋古代哲学史特殊講義 西洋中世哲学史特殊講義 西洋近世哲学史特殊講義 (哲学特殊講義を含む。) 西洋古代哲学史演習 西洋中世哲学史演習 西洋近世哲学史演習 (哲学演習・演習 I を含む。)	4	8
	※哲学・西洋哲学史講読は、不開講のため「哲学・西洋哲学史卒論演習」及び演習（哲学演習・哲学演習 I ・西洋哲学史演習）にてよみかえることができる。						
		必修 32    自由選択 44    卒業論文 12    合計 88					
	(平成26年度以降西洋哲学史専修分属者) ラテン語または ギリシア語	2	哲学講義 西洋古代哲学史講義 西洋中世哲学史講義 西洋近世哲学史講義	4 4 4 4	西洋古代哲学史特殊講義 西洋中世哲学史特殊講義 西洋近世哲学史特殊講義 (哲学特殊講義を含む。) 西洋古代哲学史演習 西洋中世哲学史演習 西洋近世哲学史演習 (哲学演習 I を含む。) 哲学・西洋哲学史卒論演習	4	8
		必修 32    自由選択 44    卒業論文 12    合計 88					

平成27年度以前入学者用

	専門 I	専門 II	専門 III
日本哲学史専修	(平成25年度以前日本哲学史専修分属者) 日本哲学史講読 4	日本哲学史講義 4 哲学基礎文化学系内の他の専修より講義 4	日本哲学史特殊講義 8 哲学基礎文化学系内の他の専修より特殊講義 4 日本哲学史演習 8
	(日本哲学史講読は不開講のため、日本哲学史基礎演習にてよみかえることができる)	必修 32 自由選択 44 卒業論文 12 合計 88	
倫理学専修	(平成26年度以降日本哲学史専修分属者) 日本哲学史基礎演習 2	日本哲学史講義 4 哲学基礎文化学系内の他の専修より講義 4	日本哲学史特殊講義 8 哲学基礎文化学系内の他の専修より特殊講義 4 日本哲学史演習 6
	必修 28 自由選択 48 卒業論文 12 合計 88		
宗教学専修		倫理学講義 4	倫理学特殊講義 12 倫理学演習 12 (哲学基礎文化学系の特殊講義、演習は、それぞれ倫理学専修の特殊講義、演習の単位として認める。)
	必修 28 自由選択 48 卒業論文 12 合計 88		
キリスト教学専修	(平成28年度以前宗教学専修分属者) 宗教学講読 4	宗教学講義 4	宗教学特殊講義 12 宗教学演習 8
	必修 28 自由選択 48 卒業論文 12 合計 88		
	(平成29年度以降宗教学専修分属者) 宗教学講読 4	宗教学講義 4	宗教学特殊講義 12 宗教学基礎演習 8 宗教学演習 8
	必修 36 自由選択 40 卒業論文 12 合計 88		
キリスト教学専修	ギリシア語 または ラテン語 または ヘブライ語 2	キリスト教学講義 4	キリスト教学特殊講義 12 キリスト教学演習・講読 12
	必修 30 自由選択 46 卒業論文 12 合計 88		

	専門 I	専門 II	専門 III
美学 美術 史学 専修	(平成24年度以前美学美術史学専修分属者) 美学美術史学演習 I 4 英書講読 ] 4 和書講読 ] 4	美学講義 美術史学講義 比較芸術史学講義 ] 4	美学美術史学特殊講義 4 美学美術史学演習 II 4 美学美術史学演習 III 8
	(英書講読は不開講のため、美学美術史学演習 II (英書講読) にてよみかえることができる)		
	(美術史学講義は不開講のため、日本・東洋美術史講義及び西洋美術史講義にてよみかえることができる)		
必修 32 自由選択 44 卒業論文 12 合計 88			
	(平成25年度美学美術史学専修分属者) 美学美術史学演習 I 4	美学講義 美術史学講義 比較芸術史学講義 ] 4	美学美術史学特殊講義 8 美学美術史学演習 II 4 美学美術史学演習 III 8
	(美術史学講義は不開講のため、日本・東洋美術史講義及び西洋美術史講義にてよみかえることができる)		
	必修 32 自由選択 44 卒業論文 12 合計 88		
	(平成26年度以降美学美術史学専修分属者) 美学美術史学演習 II 4	美学講義 日本・東洋美術史講義 西洋美術史講義 ] 8	美学美術史学特殊講義 8 美学美術史学演習 III 8
	必修 28 自由選択 48 卒業論文 12 合計 88		

平成27年度以前入学者用

【東洋文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
国語学 国文学 専修	国語学国文学講読 4  必修 32	国語学講義 4 国文学講義 4  自由選択 44	国語学国文学特殊講義 8 国語学国文学演習 8 国語学国文学論文指導 4  合計 88
中国語学 中国文学 専修	中国文学講読 4  必修 32	中国語学講義 4 中国文学講義 4  自由選択 44	中国語学中国文学特殊講義 6 中国語学演習 中国文学演習 12 中国語外国人実習 2  合計 88
中国哲学史 専修	中国哲学史講読 4  必修 28	中国哲学史講義 4  自由選択 48	中国哲学史特殊講義 8 中国哲学史演習 12  合計 88
インド古典学 専修	インド古典学講読 4 サンスクリット 2 〔 サンスクリット (4時間コース) サンスクリット (2時間コース) 〕  必修 30	サンスクリット文学講義 〔 インド哲学史講義 〕 4  自由選択 46	インド古典学特殊講義 8 インド古典学演習 12  合計 88
仏教学 専修	仏教学講読 4  必修 28	仏教学講義 4  自由選択 48	仏教学特殊講義 8 仏教学演習 8 サンスクリット 2 〔 サンスクリット (4時間コース) サンスクリット (2時間コース) 〕 チベット語 2  合計 88

## 【西洋文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III			
西洋古典学専修	ギリシア語 ラテン語 西洋古典学講読	6 4	西洋古典学講義 古典文化学講義	4	西洋古典学特殊講義 古典文学演習 古典語学演習 古典文化学演習	4 12
		必修 30	自由選択 46	卒業論文 12	合計 88	
スラブ語学スラブ文学専修	スラブ語学スラブ文学講読 ラテン語または ギリシア語	8 2	スラブ語学スラブ文学講義	4	スラブ語学スラブ文学特殊講義 スラブ語学スラブ文学演習 スラブ語学スラブ文学外国人実習	4 8 2
		必修 28	自由選択 48	卒業論文 12	合計 88	
ドイツ語学ドイツ文学専修	ドイツ語学ドイツ文学講読 ラテン語 ドイツ語学ドイツ文学外国人実習	8 2 2	ドイツ語学ドイツ文学講義	4	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義 ドイツ語学ドイツ文学 演習 I・II	8 12
		必修 36	自由選択 40	卒業論文 12	合計 88	
英語学英文学専修	英語学英文学講読 ラテン語	4 2	英語学講義 英文学講義 アメリカ文学講義	4 4 4	英語学英文学特殊講義 英語学英文学演習 I 英語学英文学演習 II 英語学英文学外国人実習	8 4 4 2
		必修 36	自由選択 40	卒業論文 12	合計 88	
アメリカ文学専修	アメリカ文学講読 ラテン語	4 2	アメリカ文学講義 英語学講義 英文学講義	4 4 4	アメリカ文学特殊講義 アメリカ文学演習 I アメリカ文学演習 II アメリカ文学外国人実習	8 4 4 2
		必修 36	自由選択 40	卒業論文 12	合計 88	

平成27年度以前入学者用

	専門Ⅰ	専門Ⅱ	専門Ⅲ
フフ ララ ン スス 文語 学学 専修	フランス語学フランス文学講読 8 ラテン語 2	フランス語学講義 4 フランス文学講義 4	フランス語学フランス文学 特殊講義 8 フランス語学フランス文学演習Ⅰ 4 フランス語学フランス文学演習Ⅱ 4 フランス語学フランス文学 外国人実習 2
イイ タタ リリ アア 文語 学学 専修	イタリア語学イタリア文学講読 8 ラテン語 2	イタリア語学イタリア文学講義 4	イタリア語学イタリア文学 特殊講義 8 イタリア語学イタリア文学演習 12 イタリア語学イタリア文学 外国人実習 2

必修 36　自由選択 40　卒業論文 12　合計 88

必修 36　自由選択 40　卒業論文 12　合計 88

## 【歴史基礎文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
日本史学専修	日本史学講読 4 日本史学基礎演習 4  必修 34	日本史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義8単位 歴史基礎文化学系内から演習4単位 自由選択 30 卒業論文 12 合計 88	日本史学特殊講義 12 日本史学演習 I 4 日本史学演習 II 4 日本史学実習 2
東洋史学専修	東洋史学実習 2 東洋史学講読 4  必修 30	東洋史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義12単位 自由選択 34 卒業論文 12 合計 88	東洋史学特殊講義 12 東洋史学演習 8
西南アジア史学専修	関連語学 西南アジア史学講読 西南アジア史学実習  必修 32	西南アジア史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義12単位 自由選択 32 卒業論文 12 合計 88	西南アジア史学特殊講義 12 西南アジア史学演習 I 4 西南アジア史学演習 II 4
西洋史学専修	西洋史学実習 2 英書講読 仏書講読 独書講読 露書講読 伊書講読 関連語学 ギリシア語(2時間コース, 4時間コース) ラテン語(2時間コース, 4時間コース) スペイン語(中級), ヘブライ語  必修 32	西洋史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義12単位 自由選択 32 卒業論文 12 合計 88	西洋史学特殊講義 12 西洋史学演習 I ~IV 4 西洋史学演習 V 4
考古学専修	考古学実習 4 考古学講読 4  必修 28	考古学講義 4 先史学講義 4  歴史基礎文化学系内から特殊講義16単位 自由選択 32 卒業論文 12 合計 88	考古学特殊講義 4 考古学演習 I 4 考古学演習 III 4

平成27年度以前入学者用

【行動・環境文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
心理学 専修	(平成26年度以前心理学専修分属者) 心理学実習 I, II 6	心理学講義 8	心理学特殊講義 8 心理学演習 8 心理学実習III または心理学講読 2
	必修 32 自由選択 44 卒業論文 12 合計 88		
言語学 専修	(平成27年度以降心理学専修分属者) 心理学実習 I, II 6	心理学講義 8	心理学特殊講義 8 心理学演習 8 心理学実習III または心理学講読 4
	必修 34 自由選択 42 卒業論文 12 合計 88		
社会学 専修	語学 8 言語学基礎演習 4	言語学講義 I 4 言語学講義 II 4	言語学特殊講義 8 言語学演習 4 言語学卒論演習 2
	必修 34 自由選択 42 卒業論文 12 合計 88		
社会学 専修	(平成22年度以前社会学専修分属者)	社会学講義 4	社会学特殊講義 12 社会学実習 4 社会学講読 4 社会学演習 I 社会学卒論演習 ] 8
	必修 32 自由選択 44 卒業論文 12 合計 88		
社会学 専修	(平成23年度以降社会学専修分属者)	社会学講義 4	社会学特殊講義 14 社会学実習 2 社会学講読 4 社会学演習 I 4 社会学卒論演習 4
	必修 32 自由選択 44 卒業論文 12 合計 88		

	専門 I	専門 II	専門 III
地理学専修	地理学実習 4 英書講読 4	地理学講義 4	地理学特殊講義 8 地理学演習 8 講読（独・仏・中国書） 4
	必修 32	自由選択 44	卒業論文 12 合計 88

平成27年度以前入学者用

【基礎現代文化学系】

	専門Ⅰ	専門Ⅱ	専門Ⅲ
科学哲学 科学史 専修	(平成28年度以前科学哲学科学史専修分属者) 基礎現代文化学講読 4 基礎現代文化学基礎演習Ⅰ (論理学) 4  〔基礎現代文化学基礎演習Ⅰは科学哲学科学史演習の任意の科目によって読みかえることができる。〕	科学哲学講義 4 科学史講義 4	科学哲学科学史特殊講義 8 科学哲学科学史演習 4 科学哲学科学史卒論演習 4
	必修 32 自由選択 44 卒業論文 12 合計 88		
情報 ・史料学 専修	(平成29年度以降科学哲学科学史専修分属者) 基礎現代文化学講読 4 科学哲学講義 4 科学史講義 4		科学哲学科学史特殊講義 8 科学哲学科学史演習 4 科学哲学科学史卒論演習 4
	必修 28 自由選択 48 卒業論文 12 合計 88		
情報 ・史料学 専修	基礎現代文化学講読 (英語) 4 情報技術演習Ⅰ 2 情報技術演習Ⅱ 2  必修 28 自由選択 48 卒業論文 12 合計 88	情報・史料学講義 4	情報・史料学特殊講義 8 情報・史料学演習 4 情報・史料学卒論演習 4
二十世紀 学専修	(平成20年度以前二十世紀学専修分属者) 基礎現代文化学講読 (英, 独, 仏, 露, 中, 伊) 4 学部共通科目・語学 (スペイン語中級, 朝鮮語中級) 6  〔重複履修は認めない。2年次で修得しなかった者は, 二十世紀学演習Ⅱの任意の科目で読みかえることができる。〕	二十世紀学講義 4	二十世紀学特殊講義 8 二十世紀学演習Ⅰ 4 二十世紀学演習Ⅱ 6 二十世紀学卒論演習 4
	必修 36 自由選択 40 卒業論文 12 合計 88		
二十世紀 学専修	(平成21年度以降二十世紀学専修分属者) 基礎現代文化学英書講読 4 基礎現代文化学講読 (独, 仏, 露, 中, 伊) 2 学部共通科目・語学 (スペイン語中級, 朝鮮語中級) 2  基礎現代文化学基礎演習Ⅱ 4  〔重複履修は認めない。2年次で修得しなかった者は, 二十世紀学演習Ⅱの任意の科目で読みかえることができる。〕	二十世紀学講義 4	二十世紀学特殊講義 8 二十世紀学演習Ⅰ 4 二十世紀学演習Ⅱ 6 二十世紀学卒論演習 4
	必修 36 自由選択 40 卒業論文 12 合計 88		

	専門Ⅰ	専門Ⅱ	専門Ⅲ
現代史学専修	<p>(平成25年度以前現代史学専修分属者)</p> <p>基礎現代文化学英書講読 4</p> <p>基礎現代文化学講読 2 (独, 仏, 露, 中, 伊)</p> <p>語学 (学部共通科目) (スペイン語中級, 朝鮮語中級)</p> <p>基礎現代文化学基礎演習 II 4 重複履修は認めない。2年次に単位を修得しなかった者は、現代史学演習 II の任意の科目で読みかえることができる。</p>	<p>現代史学講義 4</p> <p>日本現代史講義</p>	<p>現代史学特殊講義 8</p> <p>現代史学演習 I 4</p> <p>現代史学演習 II 4</p> <p>現代史学卒論演習 4 卒論演習は演習IIIで読みかえることができる</p>
	<p>必修 34      自由選択 42      卒業論文 12      合計 88</p>		
	<p>(平成26年度以降現代史学専修分属者)</p> <p>基礎現代文化学英書講読 4</p> <p>基礎現代文化学講読 2 (独, 仏, 露, 中, 伊)</p> <p>語学 (学部共通科目) (スペイン語中級, 朝鮮語中級)</p> <p>基礎現代文化学基礎演習 II 4 重複履修は認めない。2年次に単位を修得しなかった者は、現代史学演習 II の任意の科目で読みかえることができる。</p>	<p>現代史学講義 4</p> <p>日本現代史講義</p>	<p>現代史学特殊講義 8</p> <p>現代史学演習 I 4</p> <p>現代史学演習 II 4</p> <p>現代史学演習 III 8</p>
	<p>必修 38      自由選択 38      卒業論文 12      合計 88</p>		

# 人文学科単位表（平成28年度以降入学者用）

## 【哲学基礎文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
哲学専修		哲学講義 4 西洋古代哲学史講義 4 西洋中世哲学史講義 4 西洋近世哲学史講義 4	哲学特殊講義 4 (西洋哲学史特殊講義を含む。) 哲学演習 I 4 (西洋哲学史演習を含む。) 哲学演習 II 2 哲学演習 III 2 哲学・西洋哲学史卒論演習 2
		必修 30    自由選択 46    卒業論文 12    合計 88	
(古代・西洋・中世・哲学史・近世) 専修	ラテン語またはギリシア語 4	哲学講義 4 西洋古代哲学史講義 4 西洋中世哲学史講義 4 西洋近世哲学史講義 4	西洋古代哲学史特殊講義 西洋中世哲学史特殊講義 西洋近世哲学史特殊講義 (哲学特殊講義を含む。) 西洋古代哲学史演習 西洋中世哲学史演習 西洋近世哲学史演習 (哲学演習 I を含む。) 哲学・西洋哲学史卒論演習 2
		必修 34    自由選択 42    卒業論文 12    合計 88	
日本哲学史専修	日本哲学史基礎演習 2	日本哲学史講義 4 哲学基礎文化学系内の他の専修より講義 4	日本哲学史特殊講義 8 哲学基礎文化学系内の他の専修より特殊講義 4 日本哲学史演習 6
		必修 28    自由選択 48    卒業論文 12    合計 88	
倫理学専修		倫理学講義 4	倫理学特殊講義 12 倫理学演習 12 (哲学基礎文化学系の特殊講義、演習は、それぞれ倫理学専修の特殊講義、演習の単位として認める。)
		必修 28    自由選択 48    卒業論文 12    合計 88	
宗教学	宗教学講読 4	宗教学講義 4	宗教学特殊講義 12 宗教学基礎演習 8 宗教学演習 8
		必修 36    自由選択 40    卒業論文 12    合計 88	

	専門 I	専門 II	専門 III
キリスト教学専修	ギリシア語 または ラテン語 または ヘブライ語  必修 32	キリスト教学講義  4	キリスト教学特殊講義 キリスト教学演習・講読  12 12
美学美術史学専修	美学美術史学演習 II  必修 28	美学講義 日本・東洋美術史講義 西洋美術史講義  8	美学美術史学特殊講義 美学美術史学演習III  8 8

平成28年度以降入学者用

【東洋文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
国語学国文学専修	国語学国文学講読 4  必修 32	国語学講義 4 国文学講義 4  自由選択 44	国語学国文学特殊講義 8 国語学国文学演習 8 国語学国文学論文指導 4  合計 88
中国語学中国文学専修	中国文学講読 4  必修 34	中国語学講義 4 中国文学講義 4  自由選択 42	中国語学中国文学特殊講義 6 中国語学演習 中国文学演習 中国語学中国文学語学 4  合計 88
中国哲学史専修	中国哲学史講読 4  必修 28	中国哲学史講義 4  自由選択 48	中国哲学史特殊講義 8 中国哲学史演習 12  合計 88
インド古典学専修	インド古典学講読 4 サンスクリット 4 〔サンスクリット (4時間コース) サンスクリット (2時間コース)〕  必修 32	サンスクリット文学講義 〔インド哲学史講義〕 4  自由選択 44	インド古典学特殊講義 8 インド古典学演習 12  合計 88
仏教学専修	仏教学講読 4  必修 32	仏教学講義 4  自由選択 44	仏教学特殊講義 8 仏教学演習 8 サンスクリット 4 〔サンスクリット (4時間コース) サンスクリット (2時間コース)〕 チベット語 4  合計 88

## 【西洋文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III			
西洋古典学専修	ギリシア語 ラテン語 西洋古典学講読	12 4	西洋古典学講義 古典文化学講義	4	西洋古典学特殊講義 古典文学演習 古典語学演習 古典文化学演習	4 12
		必修 36	自由選択 40	卒業論文 12	合計 88	
スラブ語学スラブ文学専修	スラブ語学スラブ文学講読 ラテン語または ギリシア語	8 4	スラブ語学スラブ文学講義	4	スラブ語学スラブ文学特殊講義 スラブ語学スラブ文学演習 スラブ語学スラブ文学外国人実習	4 8 2
		必修 30	自由選択 46	卒業論文 12	合計 88	
ドイツ語学ドイツ文学専修	ドイツ語学ドイツ文学講読 ラテン語 ドイツ語学ドイツ文学外国人実習	8 4 2	ドイツ語学ドイツ文学講義	4	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義 ドイツ語学ドイツ文学 演習 I・II	8 12
		必修 38	自由選択 38	卒業論文 12	合計 88	
英語学英文学専修	英語学英文学講読 ラテン語	4 4	英語学講義 英文学講義 アメリカ文学講義	4 4 4	英語学英文学特殊講義 英語学英文学演習 I 英語学英文学演習 II 英語学英文学外国人実習	8 4 4 2
		必修 38	自由選択 38	卒業論文 12	合計 88	
アメリカ文学専修	アメリカ文学講読 ラテン語	4 4	アメリカ文学講義 英語学講義 英文学講義	4 4 4	アメリカ文学特殊講義 アメリカ文学演習 I アメリカ文学演習 II アメリカ文学外国人実習	8 4 4 2
		必修 38	自由選択 38	卒業論文 12	合計 88	

平成28年度以降入学者用

	専門 I	専門 II	専門 III
フ ラ ン ス 文 語 学 学 専 修	フランス語学フランス文学講読 8 ラテン語 4	フランス語学講義 4 フランス文学講義 4	フランス語学フランス文学 特殊講義 8 フランス語学フランス文学演習 I 4 フランス語学フランス文学演習 II 4 フランス語学フランス文学 外国人実習 2
	必修 38	自由選択 38	卒業論文 12 合計 88
イ タ リ ア 文 語 学 学 専 修	イタリア語学イタリア文学講読 8 ラテン語 4	イタリア語学イタリア文学講義 4	イタリア語学イタリア文学 特殊講義 8 イタリア語学イタリア文学演習 12 イタリア語学イタリア文学 外国人実習 2
	必修 38	自由選択 38	卒業論文 12 合計 88

## 【歴史基礎文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
日本史学専修	日本史学講読 4 日本史学基礎演習 4  必修 34	日本史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義8単位 歴史基礎文化学系内から演習4単位 自由選択 30 卒業論文 12 合計 88	日本史学特殊講義 12 日本史学演習 I 4 日本史学演習 II 4 日本史学実習 2
東洋史学専修	東洋史学実習 2 東洋史学講読 4  必修 30	東洋史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義12単位 自由選択 34 卒業論文 12 合計 88	東洋史学特殊講義 12 東洋史学演習 8
西南アジア史学専修	関連語学 西南アジア史学講読 西南アジア史学実習 } 8 2  必修 34	西南アジア史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義12単位 自由選択 30 卒業論文 12 合計 88	西南アジア史学特殊講義 12 西南アジア史学演習 I 4 西南アジア史学演習 II 4
西洋史学専修	西洋史学実習 2 英書講読 仏書講読 独書講読 露書講読 伊書講読 関連語学 ギリシア語(2時間コース, 4時間コース) ラテン語(2時間コース, 4時間コース) スペイン語(中級), ヘブライ語 } 2科目から 6  必修 32	西洋史学講義 4  歴史基礎文化学系内から講義・特殊講義12単位 自由選択 32 卒業論文 12 合計 88	西洋史学特殊講義 12 西洋史学演習 I ~IV 4 西洋史学演習 V 4
考古学専修	考古学実習 4 考古学講読 4  必修 28	考古学講義 4 先史学講義 4  歴史基礎文化学系内から特殊講義16単位 自由選択 32 卒業論文 12 合計 88	考古学特殊講義 4 考古学演習 I 4 考古学演習 III 4

平成28年度以降入学者用

【行動・環境文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
心理学専修	心理学実習 I, II 6	心理学講義 8	心理学特殊講義 8 心理学演習 8 心理学実習III または心理学講読 4
	必修 34      自由選択 42      卒業論文 12      合計 88		
言語学専修	語学 16 言語学基礎演習 4	言語学講義 I 4 言語学講義 II 4	言語学特殊講義 8 言語学演習 4 言語学卒論演習 2
	必修 42      自由選択 34      卒業論文 12      合計 88		
社会学専修		社会学講義 4	社会学特殊講義 14 社会学実習 2 社会学講読 4 社会学演習 I 4 社会学卒論演習 4
	必修 32      自由選択 44      卒業論文 12      合計 88		
地理学専修	地理学実習 4 英書講読 4	地理学講義 4	地理学特殊講義 8 地理学演習 8 講読（独・仏・中国書） 4
	必修 32      自由選択 44      卒業論文 12      合計 88		

## 【基礎現代文化学系】

	専門 I	専門 II	専門 III
科学哲学 科学史 専修	基礎現代文化学講読 4  必修 28	科学哲学講義 4 科学史講義 4  自由選択 48	科学哲学科学史特殊講義 8 科学哲学科学史演習 4 科学哲学科学史卒論演習 4  合計 88
情報 ・ 史料学 専修	基礎現代文化学講読 4 (英語) 情報技術演習 I 2 情報技術演習 II 2  必修 28	情報・史料学講義 4  自由選択 48	情報・史料学特殊講義 8 情報・史料学演習 4 情報・史料学卒論演習 4  合計 88
二十世紀学 専修	基礎現代文化学英書講読 4  基礎現代文化学講読 (独, 仏, 露, 中, 伊) 4 学部共通科目・語学 (スペイン語中級, 朝鮮語中級)  基礎現代文化学基礎演習 II 4 重複履修は認めない。2年次修得 しなかった者は, 二十世紀学演習 IIの任意の科目で読みかえること ができる。  必修 38	二十世紀学講義 4  自由選択 38	二十世紀学特殊講義 8 二十世紀学演習 I 4 二十世紀学演習 II 6 二十世紀学卒論演習 4  合計 88
現代 史学 専修	基礎現代文化学英書講読 4  基礎現代文化学講読 (独, 仏, 露, 中, 伊) 4 語学(学部共通科目) (スペイン語中級, 朝鮮語中級)  基礎現代文化学基礎演習 II 4 重複履修は認めない。2年次単位 を修得しなかった者は, 現代史学 演習 IIの任意の科目で読みかえる ことができる。  必修 40	現代史学講義 4 日本現代史講義 4  自由選択 36	現代史学特殊講義 8 現代史学演習 I 4 現代史学演習 II 4 現代史学演習 III 8  合計 88

## (2) 履修登録について

### ●文学部科目を履修する場合 (KULASIS での履修登録)

文学部科目を履修するには、KULASIS での履修登録が必要となる。履修登録をしていない授業科目は、受講し試験(筆記、レポート等) を受けても単位認定がされないので、必ず期間内に KULASIS に登録すること。

また、前期及び後期の登録期間内に KULASIS で履修登録を行った後、履修登録確認・修正期間に登録されていることを必ず確認すること。

なお、履修登録についての詳細は、文学部掲示板及び KULASIS で周知するので必ず確認すること。

	前 期 (前期科目・通年科目・卒業論文)	後 期 (後期科目)
履修登録ページ公開日	4月4日(月)	9月23日(金)
履修登録期間	4月15日(金)～4月19日(火)	10月14日(金)～10月18日(火)
履修登録確認・修正期間	4月22日(金)～4月25日(月)	10月21日(金)～10月24日(月)
履修登録確認表開示期間	4月28日(木)～5月7日(土)	10月27日(木)～11月6日(日)
履修取消期間	6月上旬	11月下旬

※集中講義の履修登録については、別途6月上旬頃に掲示で案内する。

### ●全学共通科目を履修する場合

全学共通科目の履修については、「全学共通科目履修の手引き」を参照すること。

### ●他学部科目を履修する場合 (他学部聴講願での履修登録)

他学部科目の登録手続きの詳細は、別途掲示する。

### ●平成27年度以前に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される学生が、文学研究科・文学部が開講する専門科目の語学を履修し、単位を修得した場合には、シラバス記載単位数の2分の1が修了・卒業に必要な単位として算入される。

### ●京都大学では、平成28年度学部入学生を対象にGPA制度を導入することに併せて、学生の申請により学期の途中に科目の履修登録を取り消す「履修取消制度」を平成28年度より、全ての学部生を対象に導入しました。(詳細は、次ページ以降の「京都大学学士課程における履修取消制度の導入について」を参照)

## (3) 試験・成績について

### 成績評価基準

文学部専門科目における成績評価は100点満点とし、評価基準は60点以上を合格、60点未満は不合格とする。また評語は以下のとおりとする。

#### 【平成26年度以前入学者】

80点以上を「優」、70点～79点を「良」、60点～69点を「可」、59点以下を「不可」とする。

**【平成27年度以降入学者】**

90点以上を「A+」、80点～89点を「A」、70点～79点を「B」、61点～69点を「C」、60点を「D」、59点以下を「F」とする。

**試験における不正行為の取扱いについて**

受験に際し自己または他人のために不正行為をした者の当該期の科目及び当該年度の通年科目の成績は、すべて無効とする。

**成績の異議申立について**

当該期の成績について、次の場合に限り異議を申し立てることができる。

- ① 採点の誤記入等、明らかに担当教員の誤りであると思われるもの
- ② ラバース等により周知している成績評価の方法等から、明らかに疑義があるもの  
(申立の方法等)

成績開示初日から1週間以内※に、成績表を添えて教務掛窓口へ申し出ること。申立期間を過ぎたものは受け付けない。なお、担当教員に直接異議を申し出ることはできない。

申し立て内容については、文学研究科・文学部において確認し、上記の①又は②に該当しないと判断された場合、対象外とする。

おって、措置内容については、申し立てから原則として2週間以内に通知する。

※詳細な日程は、KULASIS 及び掲示にて周知。

**京都大学学士課程における GPA 制度の導入について**

京都大学では、学生の自律的な学修の促進及び学生に対する学修指導等に活用することを目的として、平成28年度以降に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される学部生を対象に GPA(Grade Point Average)制度を導入いたします。

**(1) 成績評価と GP の対応**

成績表評価は下表に基づき GP に変換します。

評語	A+	A	B	C	D	F
GP	4.3	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

**(2) GPA に算入する科目**

- ・6段階によって成績を認定された科目であって、卒業要件に算入できる科目。ただし、既修得科目・他大学での修得科目を除きます。
- ・科目コードが同一の科目を複数回履修した場合、正規単位のみ GPA に算入します。ただし、当該科目に正規単位が存在しない場合(全て不合格であった場合)は、1科目の成績(不合格:GP=0)のみを GPA に算入します。

**(3) GPA の種別**

本学在学中の全期間における学修の成果を示す指標として「累積 GPA」を、当該学期における学修成果を示す指標として「学期 GPA」を算出します。

(GPA は小数点第二位まで表示。小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入する。)

$$\boxed{\text{累積 GPA}} = \frac{\text{(在学全期間において GPA 算入科目のうち履修登録した科目の GP} \times \text{当該科目の単位数}) \text{の総和}}{\text{在学全期間において GPA 算入科目のうち履修登録した科目の総単位数}}$$

$$\boxed{\text{学期 GPA}} = \frac{\text{(当該学期において GPA 算入科目のうち履修登録した科目の GP} \times \text{当該科目の単位数}) \text{の総和}}{\text{当該学期において GPA 算入科目のうち履修登録した科目の総単位数}}$$

#### (4) GPA の表示

成績表には、不合格となった科目も含めた全ての履修単位に係る成績、「学期 GPA」及び「累積 GPA」を記載します。

成績証明書には、修得した科目の成績のみを記載し、原則として GPA は記載しません。ただし、特に必要がある場合に限り、累積 GPA ならびに在学全期間において GPA 算入科目のうち履修登録した科目の総単位数を記載した成績証明書を学生の所属学部教務担当窓口において発行します。(証明書自動発行機では発行されません。)

## 京都大学学士課程における履修取消制度の導入について

京都大学では、平成 28 年度学部入学生を対象に GPA 制度を導入することに併せて、学生の申請により学期の途中に科目の履修登録を取り消す「履修取消制度」を平成 28 年度より、全ての学部生を対象に導入しました。

#### (1) 取消手続きについて

原則として、履修取消期間中に、KULASIS において履修取消を申請します。

#### (2) 履修取消期間

全学統一で下記のとおり履修取消期間を定めます。詳細な期間については年度ごとにお知らせします。

##### 平成 28 年度履修取消期間

前期: 平成 28 年 6 月 3 日(金)～平成 28 年 6 月 6 日(月)

後期: 平成 28 年 11 月 25 日(金)～平成 28 年 11 月 28 日(月)

(科目の特別な事情に応じてこの期間以外に取消を認める場合があります)

#### (3) 履修取消を認めない科目

取消を認めない科目はありません。

#### (4) 履修取消の特例

病気・事故等により長期間にわたって授業に出席できないなどのやむを得ない事由がある場合に限り、特例として履修取消を認める場合があります。詳しくは所属学部または科目の開講部局の教務担当窓口にお問い合わせください。

#### (5) 不受験科目の取扱い

成績判定時点で履修登録されている全ての科目を成績評価の対象とします。

すなわち、受験しなかった試験または提出しなかった課題等に対して最低評価を与えたうえで、  
シグマに記載された成績評価基準に従って成績評価をおこないます。

※例: シグマの成績評価方法・観点及び達成度に「小テスト 40 点満点、レポート 20 点満点、期末試験 40 点満点」と記載されている科目において、期末試験を受験しなかった学生の成績は、期末試験 0 点とした上で評価する。